



広報

さつま 2014 8

ひと・自然 元気がややく さつま町

No.113

あま〜い
ぶどうを収穫

関連記事はP10



ごみの減量化（分別）にご協力ください!!

町では、ごみの処理・処分の4原則「減量化、安定化、安全性、資源化」に加え、3R（リデュース（発生抑制）、リユース（再使用）、リサイクル（再生利用））の推進のため一般廃棄物処理基本計画を策定しています。この計画推進のため今年3月から4月にかけて、町内134の全公民会において、ごみの減量化について説明とお願いをいたしました。
今回はその際出された、主なご意見に対する回答をお知らせします。

ごみの出し方等に関するQ&A

【ごみ出しカレンダー・看板等の改善と更新】

Q ごみステーションの色あせた分別ポスターの更新をしてほしい。
A 昨年度、各公民会に新しい分別看板を配布いたしました。不足する場合は、更新の必要な箇所がありましたら、連絡の上お受け取りください。

Q 資源ごみの収集箱に「その他プラスチック」の表示をしてほしい。
A 表示板は配布しています。不足箇所やほかにも必要な資源ごみ分別

表示板がありましたらご連絡ください。

Q 現在配布されている分別ポスター1枚では分かりにくい。より細かくケースごとに記載された冊子（Q&A本格的なもの）の作成を希望します。
A 分別のパターンが多様化していますので、困惑されることもあるかと思えます。掲載内容を検討し冊子の作成等に向けた準備をすすめてまいります。

Q ごみ出しカレンダー、ポスターの改善を。
A 以前のごみ出しカレンダーが見

づらい（分かりづらい）とのご意見があり、今回カレンダー式にしました。分別ポスターも併せて様々なご意見がありますので、より見やすく分かりやすいカレンダー等に逐次改善してまいります。

【プラスチックの分別方法】

Q 硬いプラスチックや柔らかいプラスチックの分別はどうしたらよいのですか？
A 大きな硬化プラスチック（衣ケース・ベビーバス等）は「不燃ごみ」で出してください。リサイクルマークのついているものは資源ごみの「その他プラスチック」に、それ以外のプラスチック類は「可燃ごみ」に出してください。分別について不明な点がありましたら遠慮なくお問い合わせください。



Q 分別指導員の研修を実施してほしい。
A 地域によっては指導員を置か

【公民会未加入者のごみ出しは?】

Q 公民会未加入者のごみ出しについて、対策を徹底してほしい。
A ごみ出しのマナー厳守については、広報等により周知に努めています。公民会未加入者からの問い合わせに対しては、ごみ出しのルールや公民会においてごみステーションの管理がなされていること等を含め随時説明しています。また、転入者へは転入手続の時にその都度説明へ

い公民会や、輪番制で分別当番をしている公民会もあります。研修会の参加対象者等を含め開催方法について、今後検討いたします。



「その他プラスチック」に混入してしまいました。

写真は、その他プラスチックとして出されたごみの中から出てきた、**その他プラスチック以外のごみ**です。ほとんどの場合は、分別のルールを守って出してくださいですが、中にはこのような物も見受けられます。

異物が混入していると、プラスチックの買取価格も安くなるため収入も減り、町の出費が増えることとなります。自分一人くらいなどと思わずに、ルールを守って分別にご協力ください。

ごみの最終処分場も永遠ではありません

左の写真は、湯田地区にある一般廃棄物の最終処分場の様子です。焼却残渣（灰）、不燃ごみ等の埋め立て処分を行うため、平成5年3月に5億2,360万8千円かけて現在の場所に造られました。
現在、建設から21年が経過し、埋立処分の期間は、平成36年3月までとなっています。
資源の有効利用や、次の世代への負担を減らすためにも、ごみの減量化への協力をお願いします。



ごみ処理経費は1億円以上です
※ごみの焼却等にかかる処理経費は年間約1億1千7百万円で、皆さんに分別していただいた資源ごみの売却収入（年間約1千2百万円）は、このごみの処理経費に充てられます。

捨てればごみ。分ければ資源!!

地域、公民会の中で共助の精神を育み、お互いが住みよい社会づくりに努めましょう。できないこと（人）を嘆くより、まず自分ができることから始めましょう。みんなが出来るようになれば文化になります。



▶しゃもじ、タッパー、ビニールひもなど。（燃えるごみへ）



▶本来は、ペットボトルで出さないといいけません。（汚れがとれない物は燃えるごみへ）



▶紙製容器（紙類）や、缶のフタ（不燃物）等が混入していました。



▶割りばし、タバコの吸い殻、乾燥剤などが入っていました。

お問い合わせ先

町民環境課 環境係
☎ 53(1)1111（内線2127）
町クリーンセンター
☎ 53(3)1111

定住促進住宅団地

中津川定住促進団地 (平成26年7月1日現在)

面積	129坪・131坪
募集区画数	2区画

- 所在地 鹿児島県薩摩郡さつま町中津川字不堂
- 水道 各区画に引込み管設置済み
- ガス プロパンガス(個人設置)
- 建ぺい率 70%
- 容積率 400%

残り
2
区画



- 貸付料 1坪(3.3㎡)当たり月額100円
- 貸付契約期間 20年間(期間満了後は自分の土地になります。)
- ※ただし、契約締結日から12年経過後に延滞なく、貸付料を納めている場合、残りの貸付料を全額納めれば、自分の土地になります。

町では、分譲型の住宅団地のほかに、中津川地区に定住促進住宅団地を造成し、1坪当たり月額100円で20年間の賃貸方式による宅地の契約希望者を募集しています。詳細につきましては、企業誘致対策室または、薩摩支所総務係までお問い合わせください。

鶴田湯田原ニュータウン

(平成26年7月1日現在)

面積	積	65坪~119坪
価格	格	230万円~442万円
坪単価	価	35,000円~39,000円
分譲区画数	数	5区画

- 所在地 鹿児島県薩摩郡さつま町神子字石橋段
- 水道 各区画に引込み管設置済み
- ガス プロパンガス(個人設置)
- 建ぺい率 70%
- 容積率 400%

残り
5
区画



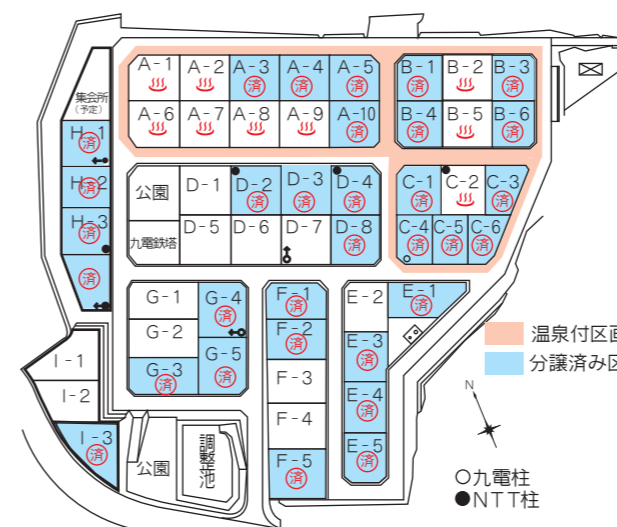
佐志ニュータウン 新分譲価格

20%値下げ! 実施中

佐志ニュータウン (平成26年8月1日現在)

面積	積	108坪~132坪(一般宅地) 105坪~117坪(温泉付き)
価格	格	388万円~467万円(一般宅地) 462万円~580万円(温泉付き)
坪単価	価	29,500円~37,800円(一般宅地) 43,800円~49,400円(温泉付き)
分譲区画数	数	11区画(一般宅地) 9区画(温泉付き)

- 所在地 鹿児島県薩摩郡さつま町田原字古城
- 上水道 各区画に引込み管設置済み
- 下水道 農業集落排水管設置済み
- ガス プロパンガス(個人設置)
- 建ぺい率 70%
- 容積率 400%



残り
20
区画

は分譲済み区画です。
賃借の場合、温泉付き区画は対象外です。

分譲・賃貸方式対象住宅団地

さつま町土地開発公社では、定住促進の一環として住宅を建築される方のために、住宅団地を整備しております。温泉付き、緑に包まれた静かな住環境、賃貸方式など特色ある優良物件となっております。詳細につきましては、さつま町土地開発公社(企業誘致対策室内)までお問い合わせください。

さつま町住宅団地のご案内

購入するなら
今がおトクですよ!

全27区画

区画番号	面積		値下額	新分譲価格	
	㎡	坪		土地価格	坪単価
A-1	387.56	117.23	1,400,821	5,602,000	47,786
A-2	374.47	113.27	1,241,218	4,963,000	43,816
A-6	388.05	117.38	1,450,938	5,799,000	49,404
A-7	375.82	113.68	1,245,585	4,981,000	43,816
A-8	375.97	113.73	1,246,070	4,983,000	43,814
A-9	374.31	113.22	1,240,568	4,961,000	43,817
B-2	348.72	105.48	1,155,592	4,622,000	43,819
B-5	350.08	105.89	1,160,125	4,640,000	43,819
C-2	357.57	108.16	1,185,219	4,739,000	43,815

区画番号	面積		値下額	新分譲価格	
	㎡	坪		土地価格	坪単価
D-1	401.06	121.32	976,499	3,904,000	32,179
D-5	397.40	120.21	1,065,544	4,262,000	35,455
D-6	399.72	120.91	973,991	3,893,000	32,198
D-7	398.70	120.60	971,483	3,882,000	32,189
E-2	359.69	108.80	1,028,092	4,109,000	37,767
F-3	414.99	125.53	1,010,013	4,040,000	32,184
F-4	435.01	131.59	1,059,636	4,234,000	32,176
G-1	416.05	125.85	1,168,013	4,670,000	37,108
G-2	417.31	126.23	994,917	3,979,000	31,522
I-1	439.13	132.83	980,764	3,923,000	29,534
I-2	399.43	120.82	1,000,268	3,997,000	33,082

住宅新築 40~120万

- ・さつま町への転入
- ・町内間の対象地域への転居
- ・対象地域で、中学生以下の子供を養育している方

住宅購入 20~100万

- ・住宅の築年数に応じて

住宅リフォーム 50万以内

- ・さつま町への転入者のみ
- ・150万円以上の工事を行う場合

子育て加算 **10万円** (上限30万)

- ・中学生以下の子供 1人につき

地元木材活用加算 **10万円**

- ・かごしま材・地元木材を10㎡以上利用した場合

最高160万円を支給します

対象期間 (平成26年4月1日~平成29年3月31日)

■お問い合わせ先

- ・分譲型住宅団地 さつま町土地開発公社(企業誘致対策室) ☎53-1111 内線2333
- ・定住促進住宅団地 薩摩支所 総務係 ☎53-1111 内線6112
- ・周辺地域等移住定住促進補助制度 企業誘致対策室 企業誘致係 ☎53-1111 内線2333

※詳細はホームページをご覧ください。http://www.satsuma-net.jp

「ぶどう」と「芋焼酎」の新酒誕生



「filer」を手にする中野町長（左）と日高町長

6月27日、東京の都道府県会館で、青森県鶴田町のぶどうとさつま町で生産される芋焼酎を組合せた新しいお酒「filer」（仏語で「紡ぐ」の意）の発表会が行われました。

発表会には、青森県鶴田町の中野町長と日高町長が出席し、「両町の特産品を使った最初の赤ちゃんであり、可愛がってほしい」と、新商品の誕生を広くアピールしました。この新酒は、昨年6月、青森県鶴田町から、特産品であ

るぶどう「スチューベン」を組合せたアルコールができないかとの打診があり、さつま町では地元酒造の協力をいただき、今年6月に完成いたしました。アルコール度数14度で、やさしい甘さや香りが特徴です。町内の酒屋さんでも限定販売されますので、お買い求めください。



甘くて美味しいよ！

町職員と議員が町商工会商品券を共同購入

夏のボーナス支給にあわせ、役員職員249人と議員16人がさつま町商工会発行の商品券を、それぞれ153万8千円分、24万円分を共同購入しました。この取組は、地元商店の応援を目的として平成21年から実施しています。6月20日には、町長室で「地元商店」応援金目録授与式」が開かれ、購入金額が書かれた目録が商工会へ渡されました。



左から、橋之口商工会副会長、小牧商工会長、日高町長、柏木副議長

町の魅力再発見 盆進小史跡巡り



説明を真剣に聞く児童

6月6日、盆進小学校6年生による町内の史跡や文化等

に触れる体験的活動（遠足）が行われました。児童はグループごとに、霧島神社、轟の瀬、穴川橋、楠木神社などの史跡を巡りました。史跡では、文化財ボランティアガイドによる説明が行われ、児童は写真を撮ったりメモを取ったりしていました。見学後、児童は推込分水路に集合し、分水路や虎居城についても説明を受けました。今回学んだ内容は、各グループごとにまとめ、今後宮之城観光ガイドパンフレットを作成するそうです。グループ12のメンバー（下村愛さん、徳永龍憲さん、鷹屋楓さん、森永梨紗子さん、田頭慶悟さん、重森英斗さん）は、「知らないところが多かったです。誰が見てもわ



仲良く見学したグループ12のメンバー

むらびつら運動表彰 中津川区



受章報告に訪れた中津川区役員（中央3人）

平成25年度の鹿児島県共生・協働のむらびつら運動において、鹿児島県知事賞を受けた中津川区むらびつら委員会の関係者3人が6月18日、町長室を訪れ日高町長に受賞を報告しました。久保中津川区館長は、「中津川区の今までの活動が評価された表彰。今後も区民の協力を受け、より一層活動を充実していきたい。」と抱負を述べられ、日高町長から祝福を受けました。



中総体開催 県大会へ多数出場

5月下旬から6月下旬にかけて、川薩地区中学校総合体育大会が開催されました。生徒たちは、日頃の体育学習や部活動での練習の成果を発揮し、熱い姿を見せてくれました。今回は、県大会に川薩地区の代表として出場した団体・個人種目を紹介します。県大会の結果は広報さつま9月号に掲載します。（一）は川薩地区中学校総合体育大会の順位です。

- ◆バレーボール
 - 男子 宮之城中学校 (1位)
 - 鶴田中学校 (2位)
 - 女子 山崎中学校 (1位)
 - 鶴田中学校 (2位)
- ◆野球
 - 男子 鶴田中学校 (2位)
- ◆柔道
 - 男子団体 宮之城中学校 (2位)
- ◎個人
 - 山崎中学校 1人
 - 宮之城中学校 5人



- ◆陸上
 - 低学年男子 400mリレー 鶴田中学校 (3位)
 - 共通男子 400mリレー 宮之城中学校 (4位)
 - 低学年女子 400mリレー 鶴田中学校 (3位)
 - 共通女子 400mリレー 宮之城中学校 (1位)
 - 薩摩中学校 (2位)
 - ◎個人
 - 山崎中学校 2人
 - 宮之城中学校 9人
 - 鶴田中学校 8人
 - 薩摩中学校 8人
- ◆卓球
 - 女子団体 宮之城中学校 (3位)
- ◎個人
 - 宮之城中学校 6人
- ◆ソフトテニス
 - 男子団体 宮之城中学校 (1位)
- ◎個人
 - 宮之城中学校 4人
- ◆バスケットボール
 - 男子 宮之城中学校 (3位)
- ◆水泳
 - 共通男子 400mリレー 鶴田中学校 (3位)
 - 宮之城中学校 16人
 - 鶴田中学校 6人
- ◆ソフトボール
 - 女子 宮之城中学校



※水泳とソフトボールは、地区大会の成績に係なく県大会へ出場しました。

ソフトバレーで交流 宮之城地区6校

6月14日、町総合体育館で6校親善スポーツ大会が開催されました。

これは、宮之城中学校に進学する小規模6小学校（流水・佐志・白男川・泊野・平川・柊野）の5・6年生児童が、スポーツを通して交流を深めることを目的に開催されています。

当日は、71人の児童が参加し、各校混合チームでソフトバレーを行いました。児童たちは、互いに「ナイス」「ドンマイ」と声を掛け合い、和気あいあいと楽しくプレーしていました。



試合後、握手する児童

河川敷に足湯完成 足湯発掘プロジェクト



足湯作りに多くの方が参加



6月15日、宮之城温泉河川敷において「足湯プロジェクト」が開催され、岩の隙間から湧き出る温泉を利用した天然の足湯が完成しました。このプロジェクトには、ボランティアの方々が多数参加され、町内の建設青年部の皆さんやダム再開発工事の関係者の方々と一般募集で集まった約200人が汗を流しました。足湯を皆さんも是非一度体験してみてください。

焼酎電車出発!! 「むらびつら」

6月28日、鹿児島市で市電を貸し切った、さつま町宣伝電車「焼酎Train（トレイン）」第1弾運行「祝葡萄のお酒Fester」完成PRと夏焼酎・焼酎電車」が開催されました。

今回、青森県鶴田町のぶどう「スチューベン」と本町の軸屋酒造(株)さんの焼酎が融合した「葡萄のお酒」の完成を祝うとともに本町の宣伝も合わせて、町観光特産品協会が企画したものです。

電車は、鹿児島駅から谷山駅を約90分かけて往復し、一般募集した市内の旅行業関係者や観光大使などが乗車し、意見交換が行われました。



華やかな電車内の様子



ただ今、
来庁者駐車場整備中です



6月2日、大型トラック・解体重機の出入口ができました



7月1日、建物はほとんど無くなりました



7月9日、整地作業が始まりました

暮らしの便利帳ができました

町では、本年度さつま町誕生10周年を記念して、町民の皆様へ役立つ情報をわかりやすくお知らせするため、多くの企業、各種団体及び事業者の皆様にご協賛いただき、「さつま町暮らしの便利帳」を作成しました。

この冊子は各世帯に1冊ずつお届けいたしますので、身近に置いていただき、日常生活にご活用ください。



■お問い合わせ先
企画財政課 政策推進係
(内線2223)

完熟梅を収穫
甘い香りにごっすり

6月15日、薩摩地区の梅園で完熟梅収穫体験が行われました。

薩摩西郷梅生産組合が行うこの収穫祭は今年で2回目です。町内外から約90人が訪れ、赤く染まった完熟梅の収穫を楽しみました。

参加者は、熟してネットに落ちた梅を拾ったり、枝からちぎったりしました。

子供の参加も多く、たくさん梅をちぎって袋に詰めていました。



こんなにたくさん獲れました



「絆」を深める
商工会青年部 清掃活動

6月16日、町商工会青年部員による全国統一事業「絆」感謝運動が実施されました。

当初、6月10日の「商工会の日」に開催予定でしたが、雨天のため延期となり、今回実施されました。

この活動は、東日本大震災や各地で発生した災害等で再認識された青年部と地域の「絆」について確認・感謝し、より一層深めていくことを目的に全国で行われました。

本町では、7人の部員が商工会本所周辺のゴミ拾い・清掃作業を行いました。



活動に参加した商工会青年部員



さつま町の品物は大盛況でした

道の駅つるた大盛況
町の特産品を販売

6月28日、29日の2日間、友好交流盟約を結んでいる青森県鶴田町で「道の駅 つるた」鶴の里あるじゃ13周年祭が開催されました。

「鹿児島県さつま町フェア」&「全国道の駅フェア」と銘打ち、静岡県を始め全国の道の駅11団体が参加しました。

フェア会場には、2日間で2万人の来場者があり、さつま町コーナーでは、特に「かぼちゃ」と「さつまあげ」が大好評で、なかでも今回初めて販売した「ごぼう天」は、すぐに売り切れる人気商品でした。

柘野小出前公開
幼稚園児と交流

6月26日、柘野小学校の出前公開（学校公開）が聖母幼稚園で行われました。

全校児童11人が園児や保護者の前で、学校紹介をしたりソラン節や歌を披露しました。



園児とじゃんけんする柘野小児童

また、一緒に触れ合える遊びとして「猛獣狩りに行こうよ」や「じゃんけん列車」も行われ、園内は笑い声が響いていました。

園児は「お兄さんやお姉さんたちの発表を見たり一緒に遊んだりして楽しかったです。小学校へ行くのが楽しみにになりました」と話してくれました。

町学校保健・安全研究大会
言葉について学ぶ

町学校保健会は、7月3日にフリーアナウンサーの中村朋美さんを講師として招き、「生きた言葉のコミュニケーションの言葉」という演題で講演会を行いました。



言葉について講演される中村さん

この日は、あいにくの雨でしたが、140人以上の参加者があり、中村さんの鹿児島弁を交えた軽快な話に熱心に聞き入っていました。

講演の中で、相手との会話で、「おいしいけど固いね。」「やってみますが、難しそうですね。」「難しいそうだけど、やってみます。」「と言

換えることで言葉から受ける印象が変わることが分かりました。

また、会話の最後の部分に笑みを添えることで相手との心の結びつきが深まることなどを参加者同士で確かめ合い、実感しながら学ぶことができました。

学校や家庭、職場の中で、相手、時と場、状況によって、会話の中の言葉を大切に選ぶことで、お互いの人間関係が豊かになっていきます。自分と周りの人の心に栄養を与え、心を健康にするためにもとても勉強になる講演会でした。

園児等の
作品展示中
まちなか美術館

宮之城屋地商店街アーケード内にある竹葉亭では、第3回まちなか美術館を7月から開催しています。



7月はクオラキッズの作品が展示されました

消防操法大会開催
本町から7分団出場



ポンプ車の部 (柏原分団)



なども見
学を訪れ
て声援を
送るなど
会場内は、
大いに盛り
上がり

競技は、消防ホースを延長して放水し、火に見立てた的を倒すまでの所要時間と土気規律、迅速で正確な動作、チームワークが審査されました。大会結果については次のとおりです。

○ポンプ車の部

柏原分団2位、平川分団5位、川原分団6位、紫尾分団7位
○小型ポンプの部
神子分団2位、永野分団5位、山崎分団7位



小型ポンプの部 (神子分団)

7月25日、さつま町ブドウ振興会(福岡喜一郎会長、会員9人)によるぶどう収穫祭が、新生団地(広瀬)の福岡観光農園で開催されました。同会では、現在3haでブドウ栽培されている巨峰、安芸クイン、ピオーネなどの品種を栽培され、今年は35トンの生産を見込んでいます。収穫祭には、関係者のほか山崎保育園の園児も招待され、甘くておいしそうなぶどうを選んで収穫していました。ぶどうの販売は、町内の観光農園、宅配のほか、各直売所でも行っています。是非、お買い求めください。



(左から) ぶどうを収穫する福岡会長と日高町長

自転車の技術を学ぶ
永野小学校児童

6月28日、永野小学校校庭で4年生以上の児童14人と保護者が参加し、「親と子の自転車教室」が開催されました。永野小児童は、中学生になると自転車通学になるため、公道で自転車に乗る際の交通规则や基本操作が身につくように実技演習等が行われました。



真剣に練習する児童(遅のり走行の様子)

児童は校庭に設置されたコースで、ジグザグ走行、8の字走行、S字走行などの練習を行いました。その後行われた走行テストでは、5年生の山本彪太郎さんがミスなしの減点0で表彰されました。

非行と犯罪のない町へ
社会を明るくする運動

7月5日、「社会を明るくする運動」街頭キャンペーンが行われ、保護司会・更生保護女性会・民生委員をはじめ町内の中学生38人もボランティアで参加しました。この運動は、毎年7月を強調月間として定め、犯罪や非行のない明るい社会の実現を目指して行われるもので、今年で64回目を迎えました。参加者は町内のスーパーの駐車場などでチラシを配り、買い物客等にPR活動を行いました。参加した中学生は、「このようなボランティア活動にこれからも参加していきたい」と話してくれました。



チラシを配りPRする中学生

ダンスや劇など発表
薩摩中央高校文化祭



ダンス部によるオープニングダンス

7月11日と12日、薩摩中央高校で「新しきトビラを今、この手で開けよう。Let it go! 薩摩中央」のテーマのもと、かぐや祭(文化祭)が開催されました。1日目は学校で展示・販売・食物バザー・有志団体の発表が行われました。2日目は宮之城文化センターホールで、学級の劇や映像ダンス部の発表、吹奏楽部の演奏などの舞台発表が開催されました。

学校関係者や保護者はもちろんのこと中学生や一般の方々も来場され、高校生のエ

企業が重要
意見交換会

エネルギーを感じることができた2日間となりました。

7月4日、町内の製造業17社及び町・議会・商工会で設立している、さつま町ものづくり企業振興会(栗山二郎会長:植園産業㈱)と、高校等進路指導担当教諭による企業視察並びに意見交換会が開催されました。

まず、倉内工業団地に進出し自動車用プラグ部品等を製造している(株)サトウ精工宮之城工場を見学した後、会場を宮之城ひまわり館に移して意見交換会が行われました。

地元薩摩中央高校をはじめ、川薩・出水・始良地区などの公私立高校や技術専門学校10校12人、振興会の会員企業10社から社長など12人が出席しました。

会では、学校側から企業に対し、採用に対する考え方や高校生へのアドバイス、採用後のコミュニケーション力などについて質問がありました。企業からは、来春の採用計画



意見交換会の様子



パッションフルーツ
収穫祭

7月14日、佐志の松比良農園でパッションフルーツの収穫祭が錦光保育園児12人を招待して行われました。

松比良さんは、平成24年から新生地区で果樹栽培を始められ、現在、ハウスでマンゴー20a、パッションフルーツ10aを栽培しています。昨年9月に植えつけられたパッション園には、赤紫色の果実が鈴なりに実をつけており、東京・名古屋市場へ出荷されるほか、地元の直売所でも8月上旬まで販売を予定しています。今後、町の新たな特産物として期待されます。



ネットに落ちた実を収穫する園児

命を守る学習
求名小で水辺の安全教室

7月16日、求名小学校でB&Gの海洋教育事業である体験から学ぶ「水辺の安全教室」が開催されました。

これは、水難事故防止をねらいとした学習で、B&Gの指導者3人が説明を行いました。児童は、紙芝居で水難事故防止について学んだ後、衣服を着たままプールに入り、服を着たままプールに入りました。衣服を着たままでは、服が体に張り付いたり重くなったり泳ぎにくいということを実感していました。また、救命胴衣の使い方やペットボ



水の怖さについて学ぶことができました

トル等を使つての浮き方、おぼれている人の助け方等も学びました。水にふれる機会が多い夏休みを前に充実した命を守る学習になりました。

ぼくと一緒に
町のために
頑張ろう!!



平成26年度

さつま町職員採用試験

を実施します。

職 種	一般行政職	消 防 職
採用予定人員	若干名(うち障害者1名)	若干名
受験資格	昭和61年4月2日(28歳)から平成9年4月1日(18歳)までに生まれ、高等学校以上の学校を卒業した者又は平成27年3月に卒業見込みの者	
試験日	平成26年9月21日(日)	
申込用紙の受け取り	①～③で交付いたします。 最寄りの場所でお受け取りください。 ①さつま町役場(本庁) 総務課 行政係 ②さつま町役場鶴田支所 総務係 ③さつま町役場薩摩支所 総務係 ※本町のホームページからもダウンロードできます。	①～④で交付いたします。最寄りの場所でお受け取りください。 ①さつま町消防本部(消防署) 消防課 総務係 ②さつま町役場(本庁) 総務課 行政係 ③さつま町役場鶴田支所 総務係 ④さつま町役場薩摩支所 総務係 ※本町のホームページからもダウンロードできます。
申込手続き	受験申込書に必要事項を記入し、履歴書(自筆のものに写真を貼付)及び受験票用写真1枚を添えて、提出してください。 提出先: さつま町役場(本庁) 総務課 行政係 ※鶴田・薩摩支所では受付できませんので、ご了承ください。	受験申込書に必要事項を記入(自筆のものに写真を貼付)し、受験票用写真1枚を添えて、提出してください。 提出先: さつま町消防本部 消防課 総務係 ※本庁・鶴田・薩摩支所では受付できませんので、ご了承ください。
受験申込期限	平成26年8月21日(木)まで	
受験申込受付時間	午前8時30分から午後5時15分まで(土曜、日曜を除く)	
お問い合わせ先	さつま町役場(本庁)総務課 行政係 (☎0996-53-1111 内線2213、2214)	さつま町消防本部 消防課 総務係 (☎0996-52-0119 内線260、261)

今年も神子の夏が熱い! 抽選会もあるよ

第6回 神子区夏祭り

平成26年 8/12 (火) 午後6時から あび～る館駐車場

幼児・園児のお神輿
舞台発表
吹奏楽演奏
ラムネの早飲み
バンド演奏
花火

主催: 神子区公民館 協賛: あび～る館

看護師さん募集!!

&
看護学校奨学金制度
あります!

働きながら資格が取れます!

薩摩郡医師会病院 ☎0996-53-0326

知って
得する



こまつちゃんの
消費生活
基礎講座

クリーニング・オフするよ

第3回

安心安全で暮らしやすい町 さつま町

～声を掛け合い、見守り合い、
みんなで消費者トラブルを防ごう～

- ・契約は、初めからなかつたこととなります。
- ・支払済みの現金は、全額返金されます。
- ・商品を受け取っている場合は、販売業者の負担で引き取ってもらえます。
- ・違約金や損害賠償金を支払う必要はありません。
- ・工事などの場合、土地や建物を無料で元の状態に戻すよう業者に請求できます。

- ◆訪問購入(買取)もクリーニング・オフできます。クリーニング・オフ期間内は、消費者は購入業者に対して売却した商品の引渡しを拒むことができます。
- ◆契約書が渡されなかったり、契約書に重要な不備があった場合、クリーニング・オフ期間が過ぎてもクリーニング・オフできます。
- ◆通信販売は、クリーニング・オフができません。購入する際は、返品表示を必ず確認しましょう。

クリーニング・オフ期間が過ぎても

法律で取消しできる場合や、一定の解約料を支払って解約できる場合、販売会社との交渉で合意解約できる場合があります。あきらめずにご相談ください。

出前講座 実施中! 受付中!



＊朗読劇、替え歌、クイズなどあります。
5月から始まったサロン、高齢者学級、その他の出前講座がおかげさまで盛況です。講座実施回数29回、受講者数が延べ700人を超えました。(7月中旬現在)

- 受講者の皆さまから、次のような感想やご意見が寄せられています。
 - ・地元の例を教えてください。
 - ・忘れやすいので何回でも聞きたい。
 - ・直接話された(実話を)ので耳に残った。こんな講座は何回あってもいいですね。
 - ・相談窓口の案内をしてほしい。
 - ・自分たちが登場できるのがいい。
- 今後、子育て中の世代、子育ての終わった世代向けの講座も予定中です。各種グループでご希望がありましたら相談窓口までご連絡ください。

相談は無料で、秘密は守られます。

■相談窓口
商工観光課 商工振興係
☎(53) 1111 (内線2331)

～さつま町救急の日・救急医療週間記念行事～

地域医療を考える町民講座



■日時: 平成26年
9月6日(土)
午後1時から受付

■場所: 宮之城ひまわり館 いきいき学習室

■日程:
【開 会】開会のあいさつ 13:30～13:40
【基調講演】 13:40～14:40
演題: 「地域医療を守るために私たちができること」
～宮崎県北の地域医療を守る会の取組みと考え方～
講師: 宮崎県北の地域医療を守る会 事務局長 福田 政憲 氏

【救命講習】
講習: 「心肺蘇生法(AEDの使用法等)」 14:50～15:50
講師: さつま町消防本部

【閉 会】
総括・閉会 ～16:00

■主催: 公益社団法人薩摩郡医師会・さつま町

救急業務及び救急医療に対する国民の正しい理解と認識を深めるため、「救急の日」及び「救急医療週間」にあわせ、町民・医療機関・行政が救急医療の現状や課題を考えるための機会として、「地域医療を考える町民講座」が次のとおり開催されます。

今回は、宮崎県北の地域医療を守る会事務局長福田政憲氏を講師に招き「地域医療を守るために私たちができること」と題し、宮崎県北の地域医療を守る会の取組みと考え方を講演いただきます。

また、同時に「心肺蘇生法(AEDの使用法等)」に関する講習会も行われます。私たちも、救急隊や医師と同じ、命を救うチームの一員です。チームワークで命をつなぐために、応急手当を学びましょう。

※なお、先着150名様に参加賞品を準備してあります。多くの皆さんの参加をお願いします。

■お問い合わせ先 さつま町役場 健康増進課健康増進係 ☎53-1111(内線2146)



Lets enjoy Reading

図書室へ行こう!!

鶴田中央公民館図書室

ってこんなところ!

町の図書室について、今月から1室ずつその特徴などをご紹介します! 今月は「鶴田中央公民館図書室」です★

外から見ると...



公民館入口↑



中はこんな雰囲気です

蔵書冊数は約15,000冊。一般書と児童書の割合が半々で、赤ちゃんから大人まで幅広くご利用いただけます。アットホームな空間で、図書室がより身近に感じられる雰囲気が特徴です。

Q『鶴田中央公民館図書室』ってどこにあるの?



A 役場 鶴田支所の隣、鶴田中央公民館の中にあります。近くには、鶴田中学校やクッキー(スーパー)があります。



お気軽にお立ち寄りください!

※紹介したものの以外にもたくさんの本が入っています! 詳しくは各図書室へお尋ねください。(出版社の了承を得て掲載しております。)

おすすめの 新着本

【鶴田中央公民館図書室】



しゅくだい さかあがり

福田 岩緒 作・絵 (PHP研究所)

さかあがりができるようになるという夏休みの宿題を出されたゆうたくん。何度やってもできなくて、もうやらないと思ったのですが...



せんそう

昭和20年3月10日 東京大空襲のこと

塚本 千恵子 文 塚本 やすし 絵 (東京書籍)

昭和20年3月10日。一晩で10万人が亡くなった東京大空襲とは...? 奇跡的に助かった女の子が体験したおはなし。

【屋地楽習館図書室】



海うそ

梨木 香歩 著 (岩波書店)



世界一素朴な質問、宇宙一美しい答え

世界の第一人者100人が100の質問に答える
ジェンマ・エルウィン・ハリス 編
西田 美緒子 訳
タイマ タカシ 絵 (河出書房新社)

【こども図書館】



下戸は勘定に入れません

西澤 保彦 著 (中央公論新社)



あさがお

荒井真紀 文・絵 (金の星社)

【お問い合わせ先】・教育委員会 社会教育課 ☎53-1111 (内線2531) ・こども図書館 ☎57-1202
・鶴田中央公民館図書室 ☎59-2022 (代表) ・屋地楽習館図書室 ☎53-1994



子どもたちが元気! 学校が元気!

教育活動の紹介②

町内の各小・中学校では、校区の特色や児童生徒の実態、教師や保護者・地域の思い・願い等をもとに、子どもたちをすくやかに育てるために、さまざまな教育活動を展開しています。

白男川小学校

「理科好きな子ども」の育成

白男川小では、ホタルの飼育や野菜栽培、理科実験等、身近な自然を学ぶ理科的な学習に取り組んでいます。身近な自然ですが、意外と知らないことも多いです。これらの活動を通して自然のすまじを発見したり理科好きな子どもが増えたりすることを期待しています。

一 ホタルの飼育...今年度から、取り組んでいます。オスとメスを捕獲し、産卵させました。約3週間後に何千匹もの幼虫がふ化し、水槽で育てています。「幼虫はとっても小さいけど動いている。」「卵も幼虫も初めて見ました。」子どもたちも興味をもって観察しています。幼虫はこの後、5・6回脱皮して来年の2月まで成長し、陸に上がって土の中でさなぎになり、5月頃成虫となります。幼虫へのえさやりや大きくなる様子を継続観察しています。



▶水耕栽培〜レタス〜

▶もみがらくん炭つくの



▶おもしろ理科実験〜風船〜リョウマ〜

▶ホタルの世話

二 水耕栽培...水だけで野菜を育てる取組に挑戦しています。ポイントはその成分と同じ液体肥料を使うこと、根が空気に触れるようにすることです。ピーマンやミニトマト、ナス、枝豆が実をつけました。レタスは全校児童がコップで栽培し、立派に成長しました。秋の野菜栽培にも取り組む計画です。

三 もみがらくん炭...もみがらでくん炭を焼きました。作ったくん炭は子どもたちの鉢栽培や花壇の土壌改良に使い、炭の効用を学習しています。また、PTAでは、段ボールにくん炭と腐葉土を入れ、米ぬかを混ぜながら生ゴミを入れて作る「段ボール堆肥」も進めています。微生物がゴミを分解し、立派な堆肥ができ、ごみ減量にも役立っています。

四 おもしろ理科実験...クラブ活動や理科、生活科、PTAレクリエーション等で「おもしろ理科実験」を楽しんでいます。電気くらげ、ペットボトルロケット、おもしろ動く車、不思議なコマ作り等です。自分で試し、作ることで科学のすまじを見つけたら科学の不思議さを実感させたりしています。

こどもたちは保健師です

心と身体づくりの根っこは0歳から

おたねの種は ぐんぐんかか...

- ・うつ伏せを嫌がる
- ・寝返りしない
- ・「はいはい」ではなくて、お尻から移動がはじまる
- ・1歳近くになっても「はいはい」しない
- ・歩き方や走り方がぎこちない
- ・よく転ぶ、転ぶときに手が出ない
- ・和式トイレでお尻をついてしまう
- ・靴を立つてはけない
- ・手の力が弱い
- ・細かい作業が苦手
- ・体のバランスが悪い、左右のズレがある



子どもの発達の目安

- 3~4か月: 首がすわる
- 4~6か月: 寝返りをうつ
- 7~8か月: 1人でお座りができる
- 7~10か月: はいはいをする
- 8~11か月: つかまり立ちをする
- 8~12か月: 伝い歩きをする
- 1歳1か月~
- 1歳2か月: ひとりで歩く

■「はいはい」は体幹のトレーニング
今や「はいはい」の重要性は、トップアスリート達にも認知され、体幹トレーニングの基礎としてプログラムに組み込まれている程です。本来ならば、立つて歩き出すまでの体作りとして0歳児のうちには「はいはい」を十分にすることが理想的ですが、たとえ「はいはい」を飛ばして次の発達を踏んでいたとしても、そこから遊びやエクササイズを通して「はいはい」を再学習することで、取戻しはできます。しかし、成長過程に合わせ、その時期に応じた発達とげられるようその知識や、便利グッズを使用する上で、配慮するべきポイントを知っておくことはとても重要です。

適切な見守りと安全の配慮、そして子どもたちが自分の心と体を自由に開放させ、伸び伸びと自分を表現できる環境を整えることが、心と身体づくりの根っこを作っていくのです。

健康増進課 健康増進係 (内線2143・2144)

健康診査日程 (8・9月分)

- 乳幼児健診・健康相談
- 7〜8か月児 (H25・12生) 育児相談
 - 8月8日(金) 午前9時〜午前9時30分 受付(宮之城保健センター)
 - 8月20日(水) 午後0時30分〜午後1時 受付(宮之城保健センター)
- 1歳7〜8か月児 (H24・12生) 健診
 - 8月27日(水) 午後0時30分〜午後1時 受付(宮之城保健センター)
- 2歳3か月児 (H24・5生) 歯科健診
 - 9月4日(木) 午後0時30分〜午後1時 受付(宮之城保健センター)
- 3歳児 (H23・6生) 健診
 - 8月27日(水) 午後0時30分〜午後1時 受付(宮之城保健センター)
- 4か月児 (H26・4生) 健診
 - 9月10日(水) 午後0時30分〜午後1時 受付(宮之城保健センター)
- 母子健康手帳交付
 - 8月25日(月)

午後1時30分〜午後3時 受付(さつま町役場本庁2階会議室A)

・9月8日(月) 午前9時30分〜午前11時 受付(さつま町役場本庁2階会議室A)

※健康保険証・印鑑をお持ちください。



■フッ化物塗布

- 8月20日(水)
- 8月27日(水)
- 9月4日(木)
- 午後3時〜午後4時 受付(宮之城保健センター)

■健康相談(要予約)

9月2日(火)

9月16日(火)

9月19日(金)

9月10時〜午前11時 受付(こども図書館 えほんの森)

■えほんの森身長・体重測定

9月19日(金)

■お問い合わせ先

健康増進課 健康増進係

(内線2144)

今月の納税など

- ・町県民税第2期
 - ・国民健康保険税第2期
 - ・後期高齢者医療保険料第2期
 - ・介護保険料第2期
- 【納期限 9月1日】



■お問い合わせ先

税務課 収納係

(内線2113)

心配いらず相談所

毎週木曜日

午前10時〜正午

宮之城ひまわり館

■お問い合わせ先

町社会福祉協議会

(52) 1123



NHK放送 受信料の免除

身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳をお持ちの方で、次の基準を満たす方についてはNHK放送受信料が免除されます。

- 全額免除:世帯に身体・療育・精神いずれかの手帳所持者がおり、世帯全員が住民税非課税であること。
 - 半額免除:契約者が重度の障害者、又は視覚及び聴覚障害者で、かつ世帯主であること。
- ※免除には手続きが必要ですので、印鑑と手帳をお持ちください。
- お問い合わせ先
- 福祉課 福祉係
- (内線2135)

さつま美術展作品募集

第10回さつま美術展の作品を募集します。

「さつま町でかなえない夢」を表現したテーマ部と自由課題の自由部の2部門で募集します。さつま町をこういう町にしたい、さつま町で実現したい夢などを絵にしてみませんか。

多くの作品の応募をお待ちしております。



- 募集期間
 - 平成26年9月1日(月)〜10月31日(金)まで
- 応募規定
 - ①作品は水彩画、油絵、日本画、ちぎり絵、版画及びその他の絵画とし、作品の大きさは次のとおりとする。
 - 保育所・幼稚園の部及び小学生・中学生の部
 - A3(四つ切り)サイズ以下
 - 高校生・一般の部
 - 30号以下のサイズ
- ②作品は額装での応募とする。
- ※保育所・幼稚園の園児及び小学生、中学生の作品は必要ありません。
- ③応募作品の出品数
 - ・テーマ作品1人1点
 - ・自由作品1人1点

6月の火災・救急情報

火災	◆発生件数	0件
救急	◆出動件数	74件
	◆運んだ人	68人
	◆内訳	
	急病	44件 41人
	交通事故	3件 2人
	その他	27件 25人



みやんじょ吹奏楽フェスタ 2015参加者募集!!

今年度で15回目の節目を迎える「みやんじょ吹奏楽フェスタ2015」を、来年1月25日(日)に開催します。

楽器演奏者大募集

興味のある方、さつま町にゆかりのある吹奏楽経験者の皆さん、是非ご参加ください!

「もう長いこと楽器に触れていないんだけど...」という一般の方や、高校・大学・専門学校生も大歓迎です。ので、お友達を誘ってぜひご出演下さい!!

リクエストも受付中

また、「こんな曲を演奏してみたい・聴いてみたい。」という曲や「こんなことしたらいいの。」という提案も、あわせて募集します。

この記事を読んで興味を持ったあなた、すでにさつま町に縁ができました。第1回締切を9月1日とし、9月12日(木)まで随時受け付けて



高校生・学生の皆さん ショッピングセミナーに参加しませんか

おりますので、皆さんの参加をお待ちしております。

お問い合わせ先

教育委員会社会教育課

(内線2551・2552)

文化センター直通

(53) 1732

メール: sha.bunka@satsuma-net.jp

内容

社会人の基礎知識講座・イベントにおける出店計画の作成から販売までの実践活動を行います。

日時

〔第1回目〕9月20日(土) (午後1時30分〜午後4時30分) から〔第6回目〕11月9日(日)まで行われます。(全6回)

場所

川内文化ホール及び川内川宮里公園

対象

高校生・学生

参加料

無料

締切

8月28日(木)

注意事項

全6回すべてに参加でき

国民年金のお知らせ

年金相談(事前に予約が必要です)

る方を原則とします。詳しくは、川内青年会議所のホームページ又は電話でご確認ください。

■お問い合わせ先

公益社団法人 川内青年会議所

(22) 5938

(平日午前9時〜午後3時) ホームページ

<http://sendai-jc.org>

年金加入記録や受給手続きなどについての『移動年金相談所』を開設します。

年金相談は、予約制です。ので年金の請求手続き及び質問や相談などがありましたら、相談者氏名(旧姓)・配偶者氏名(旧姓)・基礎年金番号・相談内容等を町民環境課町民係までお申し込みください。

○必ず相談時間をご確認(ご予約)ください。予約した10分前にはご来場ください。

○相談をされる方は、関係書類(年金手帳・年金証

※未発表の作品に限る。

応募方法

応募期間内に次の箇所に搬入してください。

- ・町教育委員会社会教育課文化係
- ・鶴田教育係(鶴田中央公民館内)
- ・薩摩教育係(薩摩農村環境改善センター及び中央公民館内)

※搬入の際は、出品一覧表と作品の下部中央に名札をつけてください。

■お問い合わせ先

教育委員会社会教育課文化係(宮之城文化センター1内) (内線2552)

国民年金の任意加入制度

老齢基礎年金(65歳から受け取れる年金)は、20歳から60歳になるまでの40年間保険料を納めなければ、満額の年金を受け取ることができません。

保険料の納付済期間が40年間に満たない場合は、ご本人の申出により、60歳から65歳になるまでの5年間保険料を納めることで65歳から受け取れる老齢基礎年金を満額に近づけることができます。

- ①国内に住所を有する60歳以上65歳未満の方
- ②老齢基礎年金の繰り上げ支給を受けていない方
- ③20歳から60歳までの年金保険料の納付月数が480月未満の方
- ④厚生年金・共済年金に加入していない方

①から④に該当する方が任意加入することができます。

お問い合わせ先

町民環境課

(内線2123)



年金

町民係

(内線2123)

「こころの風景」
あなただけの「こころの風景」
「エピソード大募集」

NHKのBSプレミアムで旅人「火野正平さん」が自転車で全国を旅する番組が、鹿児島にやって来ます。皆さんの心に残る風景を、お手紙でつなぐ「こころの風景」によって立ち寄る町が決まります。

今回は、9月22日に大阪を出発し、西日本を巡り、鹿児島には12月8日から訪れます。

「こころの風景とは…」
・ 人生を変えた忘れられない場所
・ ずっと残したいふるさとの風景
・ こころに描く行ってみた場所
・ 誰かにそっと教えたいこころの絶景など

■ 応募内容
①住所 ②名前 ③電話番号 ④性別 ⑤年齢 ⑥思い出の場所・風景 ⑦思い

第62回鹿児島県発明
くふう展作品募集

県民の発明の奨励と発明考案等に対する関心を深め、創意工夫の高揚を図り、本県の産業振興と県民生活の向上に資することを目的として開催します。

■ 募集作品
①児童生徒部門
発明考案して制作した作品及び絵画
②一般部門
発明考案して制作した作品及び参考作品

■ 応募資格
①県内の小中高生、ただし、絵画は小中学生のみ
②県内居住者又は県内事業所で働いている方

■ 申込締切
10月3日(金)

※入賞作品は11月7日(金)～8日(土)の2日間、かごしま県民交流センターに展示

■ お問い合わせ先

一般社団法人
鹿児島県発明協会
☎0995(73)5144

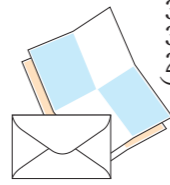


出にまつわるエピソード(写真があれば同封)を記載する。

※エピソードをお寄せいただく地域は、日本国内のみ
■ 応募方法
①番組ホームページから
<http://www.nhk.or.jp/kokorotabi/>へアクセス
②ファックスから
03(3465)1327
へ送信
③お便り
〒150-8001 NHK「こころの風景」係へ送付

■ お問い合わせ先

商工観光課 観光係
(内線2332)



ラグビートップキュー
シュウリーグ試合日程
(日特)

日本特殊陶業ラグビーの公式戦が以下の日程(予定)で行われます。
強豪チームが激突する試合を是非ご覧いただき、地元企業チームの頑張り活躍を町民皆で応援しましょう。

アイヌの方々からの
様々なご相談を
お受けします



公益財団法人 人権教育啓発推進センターでは、アイヌの方々の悩みをお受けするフリーダイヤルを開設しております。日常生活でお困りのこと、嫌がらせ、差別など何でもご相談ください。

■ 相談専用電話

フリーダイヤル
☎0120(77)2008

■ 受付期限

平成27年3月31日(必)
※日曜、祝日、8月10日、17日、12月27日～1月4日を除く。

■ 時間

平日・土曜日
午前10時～午後5時

■ お問い合わせ先

公益財団法人
人権教育啓発推進センター
☎03(5777)1802



試合会場

期日	キックオフ	対戦相手	試合会場
9月7日(日)	10:30	東芝大分	かぐや姫グラウンド
9月28日(日)	11:00	安川電機	春日公園球場(福岡県春日市)
10月11日(土)	12:00	山形屋	日本特殊陶業グラウンド
10月26日(日)	11:00	三菱自動車水島	日本特殊陶業グラウンド
11月9日(日)	11:00	新日鐵住金八幡	グローバルアリーナ(福岡県宗像市)

■ お問い合わせ先

商工観光課 観光係
(内線2332)



県立鹿屋高等技術専門校
平成27年度入校者募集

■ 募集科名
電気設備科 定員20人
訓練期間2年(定員は、推薦入校者と一般入校者の合計人数です。)

■ 応募資格

高等学校卒業生(卒業見込者を含む)若しくは同等以上の学力を有すると認められる者

■ 願書受付

平成26年9月1日(月)
～平成26年10月30日(木)

■ 試験日

平成26年11月7日(金)

■ 試験科目

筆記試験(総合問題)及び面接

■ 試験会場

県立鹿屋高等技術専門校

■ 合格発表

平成26年11月17日(月)
※オープンキャンパスを9月19日(金)及び10月8日(水)の午後1時30分から午後3時まで行います。

■ お問い合わせ先

県立鹿屋高等技術専門校
鹿屋市川西町3482
☎0994(44)8674

知っていますか?
建退共制度

建退共制度は、中小企業退職金共済法に基づき、建設現場労働者の福祉の増進と建設業を営む中小企業の振興を目的として設立された退職金制度です。

この制度は、事業主の方々が、労働者の働いた日数に応じて掛金となる共済証紙を共済手帳に貼り、その労働者が建設業界で働くことをやめたときに建退共から退職金を支払うといういわば建設業界全体での退職金制度です。

■ 加入できる事業主

建設業を営む方
建設業の現場で働く人

■ 掛金 日額310円

■ 特徴

・ 国の制度なので安全、確実、申込手続は簡単です。
・ 経営事項審査で加点評価の対象となります。
・ 掛金の一部を国が助成します。

・ 掛金は、事業主負担となりますが、法人は損金、個人では必要経費として扱われ、税法上全額非課税とな

中小企業退職金共済
制度で退職金の準備
を始めませんか

中小企業事業主の皆さん、中小企業退職金共済制度(中退共制度)をご存知ですか?

この制度は中小企業で働く従業員のための外部積立型の国の退職金制度です。

■ 中退共制度の特色

・ 掛金の一部を国が助成します。
・ 掛金は全額非課税です。
・ 管理が簡単です。
・ 短時間労働者の方も加入できます。

■ お問い合わせ先

中退共事業本部
☎03(6907)1234
県庁雇用労政課
☎099(286)3014

大切に長く使っている
エピソードを募集します

九州7県では、修理しながら長く大切に使っている「もの」のエピソードを、写真やイラストとともに募集します。

■ 応募期限

9月5日(金)まで

ります。
・ 事業主が代わっても退職金は企業間を通算して計算されます。

■ 建退共から事業主の皆様へのお願い

・ 共済証紙は、労働者の就労日数に応じて適正に貼付してください。
・ 「建設業退職金共済手帳」を所持している労働者が、建設業界を引退するときは、忘れずに退職金を請求するよう指導してください。

ホームページ「建退共」に、制度説明用動画、Q&Aなど建退共制度の知りたい情報が記載されています。是非、アクセスしてご覧ください。

■ お問い合わせ先

建退共 鹿児島県支部
鹿児島市鴨池新町6-10
鹿児島県建設センター内
☎099(257)9216



■ 応募規格

・ エピソード:日本語で400字以内
・ 写真・イラスト:A4サイズ以下で1枚

■ 応募方法

応募用紙にエピソードを記入の上、写真またはイラストを添えて、郵送・電子申請などでお申し込みください。

※詳しくは県ホームページをご覧ください。

■ お問い合わせ先

県庁廃棄物・リサイクル対策課
☎099(286)2594
FAX
099(286)5545
メール:
recycle@pref.kagoshima.jp

募集中
有料広告

町広報紙に広告を掲載しませんか?

1枠1万円(縦6.0cm×横8.5cm)

詳しくは、町ホームページをご覧ください。

■ お問い合わせ先 総務課 秘書広報係
☎53-1111(内線2212)

お手数ですが
52円切手を
お貼りください

8 9 5 - 1 8 0 3

さつま町宮之城屋地 1565-2

さつま町役場
総務課秘書広報係 行
(2014/8月号)

フリガナ

◎ご氏名

年齢 歳 性別 / 男・女

◎ペンネームまたはイニシャル

※記入がない場合は、実名で記載させていただきます。

◎ご住所 □□□□□□□□

電話 () -



広報紙をご覧になった感想や
今後取り上げてほしい記事、
皆さんの身の周り起こった
出来事、イラストなど、たく
さんの声をお聞かせください。

※個人情報の取扱い
・ご記入いただいた個人
情報は、お便りのご紹
介・賞品発送以外の目
的では使用しません。

きりとり線
点線に沿って切り取ってください。(官製ハガキでも可)



撮影7月30日
情報提供ありがとうございます。
ハスの花、
観に行きま
した。とて
もきれいで
した。(秘書広報
係 演)

★
★
★

(さしのん子72歳女性)

育てられた持ち主さんによると、
種子を播き昨年から咲くようにな
ったそうです。まだつぼみもたく
さんついていましたので当分は大
丈夫なのではと楽しみです。なん
だか心も洗われる気がしています。
近辺でめつたに見られないハスの
花、どうぞ見に来てください。

佐 志にきれいなハスの花が咲
いている所があると聞き、
早速見に行きました。我が家の近
くで、車で3分位?灯台もと暗し
とはこのこと。農道わきの田圃に、
それはそれは、見事なハスの花!
大輪で真白やうす紫等と幾種類も
あり、時に恵みの雨を静かに受け
止めている様子は何とも神しく
さえも感じられます。

くをよろしくお願ひします。
(秘書広報係 花)

人はそれぞれ「まだまだの思
いともうそろそろの思い」
が交錯するとありますが、生業

★
★
★

(本田公宏76歳男性)

貴重なご意見ありがとうございます。
現在、町民音頭は夏まつり
などで流れています。町民賛歌
はありません。担当係に伝え今後
検討してまいります。

来 年三町合併10周年を迎える
私たちの町さつま町おめで
とう。三町仲良く手をつないで10
年「ひと・自然・元気がかやくさ
つま町」なのです。
これを記念して、さつま町を讃
える町民歌、元氣いっぱい「さ
つま町賛歌」は出来ないものでし
ようか。県下最古の歴史を持つ吹
奏楽をバックに町民で構成する合
唱団のコーラスでまずは新年の吹
奏楽フェスタで発表出来たらと思
います。お昼時刻の野ばらのよう
に町のチャイムに流れ、町の人に
歌い継がれ、そのメロディーを耳
にするだけでふるさと我が町の山
や川の情景が懐かしく浮かんでく
る歌「さつま町賛歌」を是非聞き
たいものです。

★
★
★

(角誠一68歳男性)

農村が消滅しないよう町職員も
頑張ってください。今後と
もご指導をお願いします。
(秘書広報係 花)

※文章は添削させていただく場合
があります。あらかじめご了承ください。

お便り紹介

84 歳の横浜のおばあちゃんの
お便り、私は知らない昔の
さつま町の風景が浮かび、心温ま
りました。

宮之城町の閉町式、当時盈進小
学校6年生で参加させていただき
「ふるさと」の合唱をクラスメイ
トとできたこと、すごく光栄なこ
とだったのだなと思いました。

おばあちゃんのお便りにあった
古木鐵太郎没後60年記念展開催を
知ってれば、行ってみたかった
です。調べてみると終わっていた
ので。さつま町にゆかりのある方
の企画展などを町報やお知らせ版
等で案内していただけたらと思っ
ところでした。

(TOTOまる21歳女性)

必要な情報を提供できず、すみ
ませんでした。今後はアンテナを
高くし、情報をお伝えできるよう
頑張ります。

古木鐵太郎の企画展は宮之城歴
史資料センターでも計画してい
るようですので、その際はお知らせ
したいと思います。

(秘書広報係 花)

2014. 7月11日に実家の 台風8号の様子を見に帰っ てきたこの日が、薩摩中央高校の 『平成26年度第10回かぐや祭』が 開催された日でもありました。

自分の母校である宮之城高校が
薩摩中央高校となり、懐かしさも
あり参加させていただきました。
先生方の対応といい、学生さん方
といい、とてもほのぼのとして温
かさを感じました。「豚みそ」を
購入し、82歳の母と農業高校を卒
業した弟に差し入れしたらとても
喜んでくれました。父亡き後、母
と二人で畜産業を頑張っている弟
にとつて、この「豚みそ」はとて
も懐かしく高校生時代を思い出す
「ひととき」であったようです。

さつま町が高校生の皆さん方の
大きな支えとなり、農業面、そし
て福祉面でバックアップされてい
くとしたら、何と頼もしいことか
と思えました。そして、その高校
生を温かい心で指導されている先
生方との出逢いで、学校の様子を
知ることが出来て有意義な一日で
ありました。

(早坂慶子58歳女性)

卒業生の参加を、先生や生徒も
喜んでいと思います。町内唯一
の高校ですので、今後とも応援へ

7月子牛せり市結果 期日：7月12日(土)～13日(日) (消費税抜き、売却分) (単位：頭・円・kg)

性別	頭数	総売上高	最高価格	平均価格	平均体重	前回比(対6月分)
めす	224	123,337,000	908,000	550,612	283	17,335円安値
去勢	327	185,333,000	774,000	566,768	307	3,311円安値
合計	551	308,670,000	908,000	560,200	297	9,009円安値

さつま町 病児保育事業

町では、平成26年4月1日から、病児保育事業に
取り組んでいます。

■病児保育とは

単に子どもが病気の時に保護者に代わって世話をす
るのではなく、専門家である保育士・看護師・栄養士
等が身体的・精神的・社会経済的・教育的なニーズと
最も重要な発達ニーズを満たすように保育と看護を行
うことです。

●利用対象者は

さつま町に居住する乳幼児等で、その子どもが病気
又は回復期にあり、かつ保護者の勤務の都合、疾病、
事故、冠婚葬祭などの社会的にやむを得ない事情によ
って、家庭で保育ができない就学前までの子どもです。

●利用時間

月～土 8:30～17:30
※日曜・祝日・盆・年末年始は休みです。なお、都
合により臨時休所する場合があります。

●利用料金

1日2,000円、半日1,200円(昼食・おやつ代含む)

●利用手続き

事前登録が必要です。
事前登録用紙、利用申込書、家庭との連絡票は、役
場福祉課と保育園クオラキッズ等に置いてあります。

■お問い合わせ先

病児保育所「かながるー」
(保育園クオラキッズ内)
☎53-0335
役場福祉課 子育て支援係
☎53-1111(内線2133・2136)

1歳で~す
毎月1番最初に
生まれた赤ちゃん

はしのくち れん
橋之口 蓮ちゃん

平成25年8月1日生



虎居馬場公民会

父 **秀人さん**
母 **沙也加さん**

両親から一言
元気にすくすく
育ててくださいね!!

ほかむろ ひろたか
外室 昊大ちゃん

平成25年8月1日生



京塚原公民会

父 **貴章さん**
母 **笑里さん**

両親から一言
元気で大きく
育ててね!!

篤志寄付
町社会福祉協議会へ
・紫尾区大衆浴場 上之原 純夫

誕生おめでとう
6月16日~7月15日届出分(12人) 敬称略

あかちやん 特別 保護者 公民会	今西 龍太 男 奈々 城之口	福岡彩恵子 女 宏士 轟原	小谷 爽馬 男 啓太郎 船木東	上市 奏心 男 義弘 時吉新町	永里 琉維 男 侑一 船木下	下田 詩織 女 真人 時吉新町	山下 和夏 女 貴宏 旭	桑波田蒼士 男 鉄平 市場	中村 凛音 男 憲秀 一ツ木	園田笑汰朗 男 隆也 豆漬	大工園冠和 男 和孝 上中福良	城戸 一篤 男 大作 新町
------------------	----------------	---------------	-----------------	-----------------	----------------	-----------------	--------------	---------------	----------------	---------------	-----------------	---------------

おくやみ申し上げます
6月16日~7月15日届出分(25人) 敬称略

富園リエ子 85 北原 くらら	福永 冬子 90 川原町	福永ハナエ 93 川原町	井上 ノブ 81 一ツ木	大迫 光徳 52 大願寺	堀之内修二 72 中央	小田 三彦 87 天神	宮之脇正雄 96 紫尾中	松元 隆 69 山崎麓	松下 正子 81 弓之尾	林 一夫 81 時吉中城	大平 次 90 泊野高峰	米盛 一郎 95 白男川	松ケ野涼子 61 別野	小久保 進 82 紫尾中	山下 保人 104 城之口	本田 保子 86 虎居町	町野キミエ 92 市場	北園 和良 87 船木西	登尾 登 81 大薄上	大西東洋男 84 山崎麓	豎山 ツユ 88 下手	朝倉スミエ 92 大薄下	別府 幸也 79 梶野中岡下
-----------------	--------------	--------------	--------------	--------------	-------------	-------------	--------------	-------------	--------------	--------------	--------------	--------------	-------------	--------------	---------------	--------------	-------------	--------------	-------------	--------------	-------------	--------------	----------------

※「誕生・おくやみ」は、届出人が同意された方だけ掲載しています。

読者プレゼント
商品券 (500円分)
を差し上げます!

さつま町 商品券 **見本**
¥500

さつま町商工会が発行している商品券です

9月号へお便りをお寄せくださった方の中から、3名様にプレゼント。
たくさんのご応募お待ちしております♪

【応募締切】
8月18日(月)消印有効

点線に沿って切り取ってください。(官製ハガキでも可)

町長の動静 (平成26年6月)

※主な会議及び行事を抜粋 (各課・局との内部会議は省略)

29日(日) 消防操法大会事前披露会	27日(金) 「葡萄酒のお酒 fairer」マスコミ発表会(東京都) 日本森林林業振興会評議員会(28日 東京都)	26日(木) 地元選出国会議員要望活動・B & G 財団訪問(東京都)	25日(水) 第77回全国市町村職員共済組合連合会総会(東京都)	24日(火) 入札(水道) ▼さつま地域農業管理センター運営協議会総会 町防炎会議・水防協議会合同会議 ▼来客対応(シルバー人材センター理事長)	23日(月) 認定農業者認定書交付式(一名) ▼来客対応(川内川河川事務所長ほか) 太陽福祉センター運営審議会・専門部辞令交付式	20日(金) 課長会 ▼地元商店応援金目録授与式 ▼周辺地域等移住促進補助金交付式	18日(水) 来客対応(中津川区公民館長)むらづくり県知事表彰 県学校農業者クラブ連盟(12校)各種発表大会	17日(火) 議会文教経済常任委員会(町長総括質疑) 来客対応(川薩地区陸上協会会長ほか)	16日(月) 議会全員協議会(学校再編) ▼議会本会議(総括質疑) 「葡萄酒のお酒 fairer」を味わおう	15日(日) 河川敷足湯発掘プロジェクト	13日(金) 議会本会議(一般質問5人) ▼町畜産振興会総会	12日(木) 職員朝会 ▼来客対応(NTT西日本鹿児島支店長)	10日(火) 6月定例議会開会(議案12件、報告3件) 町手をつなぐ育成会総会	7日(土) 町手をつなぐ育成会総会	6日(金) 来客対応(さつま建友会) ▼奥薩摩・水と緑の郷づくり推進協議会総会	5日(木) 障害児学童保育に関する意見交換会 ▼子ども子育て会議 町農林技術協会総会	4日(水) 新茶贈呈式 ▼薩摩中央高等学校校振興対策協議会総会	3日(火) 来客対応(北薩地域振興局ほか) ▼県浄化槽推進市町村協議会監査 国民文化祭さつま町実行委員会	2日(月) 職員朝会 ▼三役調整会議 ▼入札(消防・水道) ▼土砂災害危険箇所現地確認	1日(日) 職員葬儀・告別式
--------------------	---	-------------------------------------	----------------------------------	--	--	---	--	---	--	----------------------	--------------------------------	---------------------------------	---	-------------------	---	--	---------------------------------	--	---	----------------

町長コラム 日高政勝

ふるさと納税

2007年5月1日、当時の菅義偉総務大臣が都市生活者に住民税の1割程度を生まれ故郷の自治体に払うようにする「ふるさと納税」を提唱されました。これは、地方の財政が大変厳しくなったため、都市と地方の税収格差を是正する意味がありました。その後の研究会を経て、自分の生まれ故郷や応援したい都道府県・市町村に対して寄附金(ふるさと納税)すると、寄附金のうち2千円を超える部分について、一定の上限まで原則として所得税・個人住民税の納税額から控除される方式(確定申告が必要)が採られることになりました。

各自治体では、この制度を出郷者等に広くPRし、特産品など特典を付けて勧誘に懸命に取り組んでいます。特産品等が付くことで、ふるさとへの愛着が増す、自治体にとっても特産品のPRと後々の取引につながり、地域の活性化が図られる双方のメリットもできています。

寄附は町に直接、又は県を通じて平成23年度で65件、148万6千円、24年度で44件、180万3千円、25年度で47万4千円。主には、関東・中部・近畿圏が占めています。

貴重な財源として有効に活用させていただいています。

さつま町よかところファイル No.34

オギオンサマ(祇園祭り)

7月下旬または8月上旬の吉日を選んでオギオンサマ(祇園祭り)が行われていました。これは、神社の祭りにちなんだ行事で、祭りが終わった後には神輿が巡行するもので、その前後を二人で組んだ獅子舞のような「アツクイ(悪喰い)」が子ども達を追いかけながら噛みつく仕草をして走り回るのが特徴となっていました。この「アツクイ」に噛まれた子どもは元気に育つと言われて

昨年夏の夏まつりのアツクイの様子

現在では、さつま町の夏まつりや各地の夏祭り等で「アツクイ」が活躍する姿を見ることが出来ます。そこでは、「アツクイ」から泣きながら逃げ回る子や自分から噛まれに行く子などを見て周囲の人々は自然と顔をほころばせています。

今後も各地の祭り等で子ども達の成長を願いながら活躍する「アツクイ」の姿を、子ども達と一緒に探し出かけてみてはいかがでしょうか。

社会教育課 社会教育係 杉元 大輔

子どもの教育に関する仕事をしています。

※「宮之城町史」参照

うえの やすのり
上 埜 泰典 さん

鶴田中学校3年



県大会で、まず1勝をめざします

僕の将来の夢は、目の前にせまった県大会で1勝することです。僕は野球部に所属しています。6月の地区総体では、きびしい戦いを勝ちぬき県大会の切符を獲得することができました。

今は、チーム一丸となって目標にむけて日々練習にはげんでいます。小さな夢を一つずつ現実にしていくことが、未来へのステップだと思います。だから今は目の前の県大会を全力でがんばり、今後の未来につなげたいと思います。



竹紙を使用しています
 (竹パルプ 10%配合)

休日在宅医

8月

- 10日 薩摩郡医師会病院 ☎53-0326
- 17日 さつまクリニック ☎57-0020
- 24日 溝口整形外科 ☎52-4668
- 31日 てらだ内科クリニック ☎21-3232

9月

- 7日 クオラリハビリテーション病院 ☎53-1704
- 14日 薩摩郡医師会病院 ☎53-0326
- 15日 小緑内科 ☎52-1676

休日薬局

8月

- 10日 青空薬局 ☎52-0101
- 17日 みやんじょ薬局 ☎52-4650
- 24日 ヘルシー薬局 ☎21-3739
- 31日 さし薬局 ☎21-3610

9月

- 7日 my 薬局さつま ☎29-3100
- 14日 青空薬局 ☎52-0101
- 15日 とどろ薬局 ☎52-2525

わたしたちの町

推計人口による

人口 22,774人 (-7人)
 男 10,555人 (-5人)
 女 12,219人 (-2人)

世帯数 9,762世帯

転入 50人 転出 49人
 出生 14人 死亡 22人

(平成26年7月1日現在)

()は前月対比

※休日在宅医や薬局は都合により、変更になる場合があります。受診の際は、医療機関に電話で確認してください。町のホームページでも紹介しています。